

「第2次北しりべし定住自立圏共生ビジョン 一部改正の概要(案)」に対して提出された意見等の概要及び市の考え方等

- | | | |
|----------------------|---|----------|
| 1 意見等の提出者数 | 1 | 人(法人、団体) |
| 2 意見等の件数 | 9 | 件 |
| 3 上記2のうち計画等の案を修正した件数 | 3 | 件 |
| 4 意見等の概要及び市の考え方 | | |

No.	意見等の概要	市の考え方等
1	産業振興の基本目標について 経営耕地面積に「何も栽培していない土地」も含まれるのではないかと、または、出荷額を目標設定した方が良いのではないかと。	御指摘のとおり、「経営耕地面積」には『何も作らなかった田や畑』も含まれます。そのため、農業に関する基本目標としては、より実態の反映を図るため、水産業と同様に、「収穫量」及び「農業産出額(推計)」に変更をいたしました。
2	KPIの「高校生の就職率」について 高学歴化を考慮し、大学卒や中途退職者の就職率をKPIに設定した方が適切ではないかと。	現行ビジョンにおける「雇用支援」に関する取組内容は、高校生を対象としたものであるため、「高校生の圏域内就職率」をKPIといたしました。
3	広域観光の基本目標について 滞在時間の延長を図るのであれば、観光客の1回の平均滞在日数も評価項目として追加しても良いのではないかと。	御指摘の評価項目については、圏域全体での経年データの把握は行っていないため、基本目標・KPIとして設定することが困難であると判断し、「観光入込客数」と「宿泊客数」を基本目標・KPIといたしました。
4	KPIの「圏域内の外国人宿泊客数」について 評価項目として、観光客の国籍等や海外でのPR件数などを追加した方が良いのではないかと。	海外でのPRについては、今後毎年継続して実施するか否かは未定であり、経年データとして把握できるかが不透明であるため、今回の改正では、KPIとして設定しないことといたしました。 なお、御指摘の評価項目については、実績把握として行ってまいりたいと考えております。
5	福祉・安心な暮らしの基本目標・KPIについて 相談事案が発生しない社会があるべき姿であるなら、各センターの利用や相談件数の現状維持を目指すことに違和感がある。	いずれの取組についても望ましい定量的な指標設定が困難であるため、KPIを基本目標と同様に「共同利用の維持継続」に変更いたしました。
6	地域公共交通の基本目標について JRが全く考慮されていないのはなぜか？また、公共交通利用の促進を評価するなら利用客数も基本目標に含めた方が良いのではないかと。	御指摘のとおり、圏域における重要な交通手段でありますので、「圏域内の各JR駅における乗降客数(人/日)」を基本目標とKPIに追加いたしました。
7	道路等の交通インフラの整備のKPIについて 道路網の形成に対するKPIを札幌自動車道の通行量としても関係性が薄いのではないかと。各インターチェンジの利用台数をKPIとした方が良いのではないかと。	このKPIは、札幌自動車道が平成30年度末に余市町まで延伸されることにより見込まれる利用台数がある程度予測可能であったことから設定いたしました。現時点では、新たに完成するインターチェンジの利用台数を予測することが困難であるため、御提案のKPIとしての設定を見送ったものです。 なお、今後、高速道路の余市まで延伸や新幹線駅の新設が見込まれていることから、将来的に取組内容を含め、新たな指標について検討する必要があると考えております。

No.	意見等の概要	市の考え方等
8	<p>圏域内外の住民との交流及び移住の基本目標について</p> <p>基本目標の一つとして、観光入込客数があるが、住民との交流イベントの開催数や参加者数等が適切ではないか？</p>	<p>御指摘の評価項目については、圏域全体での経年データの把握は行っておらず、基本目標として設定することは困難であると考えております。</p> <p>「観光入込客数」については、観光による交流人口の増加を含め、圏域外からの人の流入増を図る観点から、基本目標の一つとして設定いたしました。</p>
9	<p>人材育成の基本目標について</p> <p>講座・セミナーの種類の数、開催回数も設定した方が効果的ではないか？</p> <p>また、専門的知識等を有する人材の確保に対するKPIが設定されていないのではないか？</p>	<p>講座・セミナーの種類、開催回数については、現行ビジョンにおける事業以外の実績の調査・把握も行っているが、当該事業については毎年継続して実施されるか不透明であるため、KPIとしては設定しませんでした。</p> <p>また、当該人材育成事業を通じて育成された人数の把握は困難であることから、KPIとしては中間的な成果としての参加者数といたしました。</p>

* 同じ内容の意見が複数ある場合は、「意見等の概要」の最後に件数を記載してください。

* 計画等の案を修正した場合は、「市の考え方等」の欄に修正箇所を併せて記載してください。